

講習内容一覧

【 必修講習 】 ～ 6 時間 ～

教育の最新事情	8月8日(月)
教員として必要な資質能力が維持されるよう、最新の知識技能を身につけ、自信と誇りを持って教壇に立ち、社会の尊敬と信頼を得るために、教職についての省察並びに子どもの変化、教育政策の動向及び学校の内外における連携協力に関する理解について解説する。	
担当講師 澤 聡一、瀧澤 聡、西出 勉、西村貴之	

【 選択必修講習 】 ～ 6 時間 ～

教育相談（いじめ及び不登校への対応を含む）	8月9日(火)
現代社会の変容の中で、児童生徒等の抱える問題は多様化し深刻化しており、教育相談の果たす役割は益々重要になっています。本講習では、いじめや不登校への理解や対応について考察していくとともに、幼児・児童・生徒たちの困難な状況に対して教師は何ができるのかを考えていくことを目標とします。また、学校教育活動において活かされるよう、教育相談の実際、関係機関との連携などについても考察していきます。	
担当講師 飯田昭人、風間雅江、新川貴紀	

【 選択講習 】 ～ 各講習 6 時間 ～

受講対象者：幼稚園、小学校、中学校、高等学校、特別支援学校の教諭及び養護教諭

子どもの育ち -食育・睡眠・体力・傷害の予防-	8月10日(水)
就学前から基本的生活習慣の欠如、体力・運動能力の低下などが指摘されています。本講義では、生活習慣を形成する観点から「体力と運動」「生活リズムと睡眠」「子どもと行事食-北海道の食文化」を、そして学校で突発的に発生する傷害を把握し予防する観点から「学校管理下における傷害発生の特徴と予防」について、現状と課題を整理し、子どもへの教育的配慮や知識の習得を目指します。	
担当講師 小田史郎、小田嶋政子、竹田唯史、吉田 真	
特別支援教育の今	8月11日(木)
特別支援教育の根幹である児童生徒一人一人の教育的ニーズを理解し、生活や学習上の困難を改善又は克服するための適切な指導の在り方について考えます。具体的には幼稚園及び小・中学校、高等学校における支援体制、コーディネーターの在り方等の現状と課題について、さらには児童生徒の行動上の問題の解決策について解説します。	
担当講師 石塚誠之、伊藤政勝、佐藤至英	
セクシュアル・マイノリティと学校教育	8月12日(金)
2015年4月30日、文部科学省は性同一性障害やLGBTの児童生徒に対するきめ細やかな対応を全国の国公私立学校に求める通達を出しました。本講習では、セクシュアル・マイノリティに対する正しい理解と学校現場における支援や教育実践の在り方について受講生とともに考えてまいります。	
担当講師 西村貴之、渡辺大輔	

受講対象者：養護教諭

養護教諭に求められる資質能力	8月10日(水)
近年の社会環境や生活様式の急激な変化は、子どもの心身に関わる健康問題をますます多様化、深刻化させています。このような状況の中、養護教諭は学校保健の推進に当たって中核的な役割を果たし、学校内及び関係機関等との連携においてもコーディネーター的な役割が期待されています。また、保健室の機能にも大きな期待が寄せられています。そこで、現在養護教諭に求められる資質能力について、新たな知見を得ることを目指します。	
担当講師 今野洋子、佐藤朱美	